



スマイルベンチ
プロジェクト! inダイワ



スマイルベンチ プロジェクト! inダイワ

とは…

大東市内にベンチを設置し、そこで憩う人たちのコミュニケーションや地域の防犯・見守りも見据え、住みやすいまちづくりに取り組むプロジェクトです

こんなまちを作りますか？

いつまでも自分の足で歩けるまち

長い道のりを歩くのが難しい
高齢者や妊婦、障がい者の方が
休憩できるベンチがあれば
安心して外出ができます。

「次のベンチまで頑張ろう！」
と励みにも。



つながりのあるまち

ベンチがあることで、
そこに憩う人たちの
コミュニケーションも生まれ、
さらに地域の防犯や
見守りの効果も期待できます



でかけたくなるまち

地域の住民やお店、企業の
思いやりのベンチを置くことで
つながりや優しさにあふれた
まちになります。
いろいろなイベントがあることで、
「ここにもこんなベンチがある」
と見つける楽しさがうまれます



どうしてベンチ？



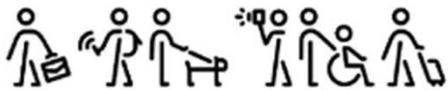
ベンチプロジェクトは現在、日本だけでなく世界中でも積極的に取り組まれているプロジェクトです

JAPAN・TOKYO BENCH PROJECT

こちらのサイトではベンチに関するこのようなことが謳われております

知っていてほしい！ベンチの主な4つの効用

1 歩行距離 ↗



ベンチは身体を休ませること以上に、まちの中で立ち止まり、過ごし、思考する時間を与えることで、人々の次の行動に大きく影響します。何よりも、人々はより長い距離を歩くようになります。

2 滞在時間 ↗



ベンチは、無料でそこに居ることが出来る最小のインフラです。ベンチがあることで、人々のまちにおける滞在時間が長くなります。人が行き交うまちに居る時間が長くなることは、さまざまな二次的効果へとつながります。

3 経済効果 ↗



まちに居る時間が長くなること、行動範囲が広がることは、そのエリアにおける消費へと直結します。よりお金が落ちていくということは、より人の関わりのある風景がそこに生まれ、人をさらに呼び込むこととなります。

4 健康度・幸福度 ↗



まちに滞在する時間が長えるということは、人と人が出会う確立が高くなり、人々の会話量が増えます。さりげない日常のコミュニケーションの増加は、真の健康的状態、そして幸福度を向上させていきます。

日本では、浮浪者対策やテロ対策などにより、ベンチは危険なものとして扱われてきましたが、国際的にはベンチはそのようには捉えられていません。

左のようなベンチの効用を市民も行政も企業も、すべての立場の人々が理解しているからこそベンチは人間が暮らすまちに最低限必要なインフラとして重要視されています。

その上で世界にはベンチによるまちづくりが戦略的、意識的に行われ続けています。

世界中でベンチの活動が広まっています

ニューヨーク
2,149



“真の健康”のために ベンチへの投資 5 億円！

ニューヨーク市では、2011-19年に2000ものベンチを設置するプロジェクトが進んでいます。市民からの要望を常に受け付けるシステムをオンライン上に構築し、優先順位を決めて一つひとつ設置してきます。「自分のまちにベンチがやってきた！」とテープカットをする場面も。ただでさえベンチの多いまちにどうして増やすのか？その位置づけは「医療費削減」と「地域コミュニティ醸成」にある。

note | 歩道のベンチはまちづくりの基幹。だから、ニューヨークは2000ものベンチを戦略的に設置する。さあ、ベンチ設置量日本で、最初に立ち上がる都市はどこか？

セントピーターズバーグ
7,000



100年前の戦略的ベンチプロジェクト

今から100年前、フロリダ州のセントピーターズバーグでベンチの設置がまちのブームに、それに目を付けた市長はベンチ設置を条例化。全盛期には緑色の「Green Bench」が7,000台設置され、その光景は全米から人を集めました。その後自然と消えかかっていたベンチたちでしたが、近年“誰とも親しくあれる”市民のアイデンティティは「Green Bench」にあったのだと、ベンチの復活がはじまっています。

note | 100年前、7000以上のベンチによって出来た街があった！ベンチで育まれたシビックプライドが、現代の市長をも突き動かすセントピーターズバーグ

コペンハーゲン
2,500



ベンチのある日常風景を観光客が楽しく投稿

デンマークのコペンハーゲン空港にあるアンティークなベンチに座ると、床に丸いシールが、「このベンチは2,500、街に置かれています。もし見つけたら、ハッシュタグを付けて投稿してね！」とあります。SNSを覗いてみると、そこにはベンチで過ごすコペンハーゲンの日常シーンが。市民も旅行者も、子どもも大人も、思い思いに街で過ごす姿の発信そのものが、観光戦略として機能しています！



おさるの ベンチプロジェクト



福岡県福岡市
「おさるのベンチ
プロジェクト」



愛知県蒲郡市
ベンチアートプロジェクト



群馬県前橋市
「幸せのベンチ」

前橋発「幸せのベンチ」設置広がる 120基が高齢者の外出をサポート

2024.03.01

WEEKLY TOPIC 中毛 前橋市



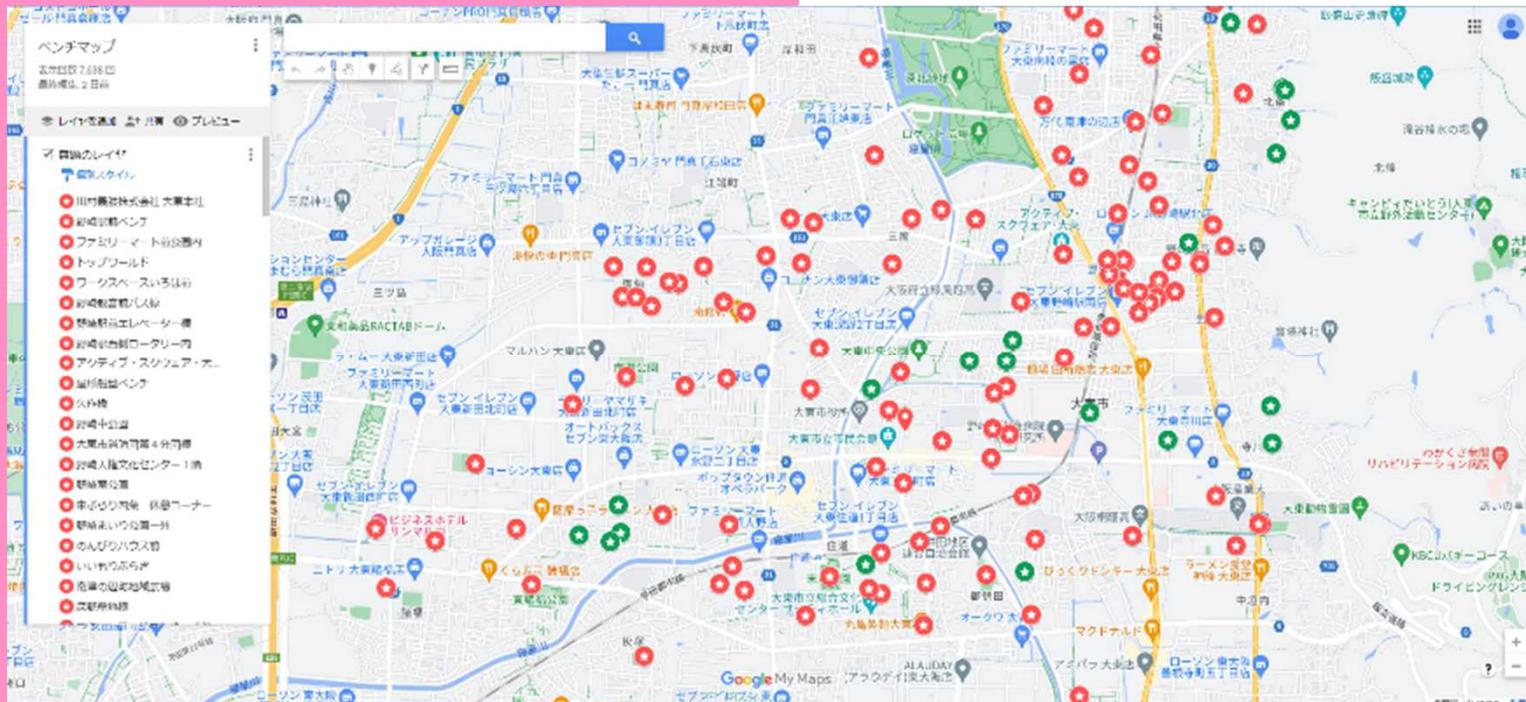
高知県土佐郡土佐町
ベンチプロジェクト

土佐町ベンチプロジェクト

町の人々が帰って来たら笑顔が溢れるように、
高知県土佐郡土佐町でとれた木材を使い、高知県土佐郡土佐町の職人さんにベンチを作ってもらったプロジェクトです。
・2019年11月 完成

現在の大東市での活動報告

令和5年より大東市内のベンチを表示した『ベンチMAP』を作成中です



ベンチMAPをつくりませんか？

みなさんが知ってる既存のベンチを教えてください



スマイルベンチプロジェクトinダイトウを立ち上げるにあたり、
大東市内でベンチがある場所の情報を教えてください！



LINEでカンタン共有！

ベンチのある場所を写真に撮って左記の二次元コードよりLINEで送信ください ※友だち登録お願いいたします

送っていただきたいもの

- 写真
- ベンチがあるところの住所
※わからなければ場所の特徴など
- 投稿者のお名前・連絡先

LINE送信ができない方は
info@sumaisc.comまで
メール下さい！



みなさまの情報をもとに「ちょこっと座っていただける場所」をマップに配置し、
出かけたくなるまちづくり「スマイルベンチプロジェクト」を推進してまいります

スマイルベンチプロジェクトについては裏面をご覧ください！

お申し込み・お問い合わせ

生活サポートセンター（NPO法人 住まいみまもりたい）

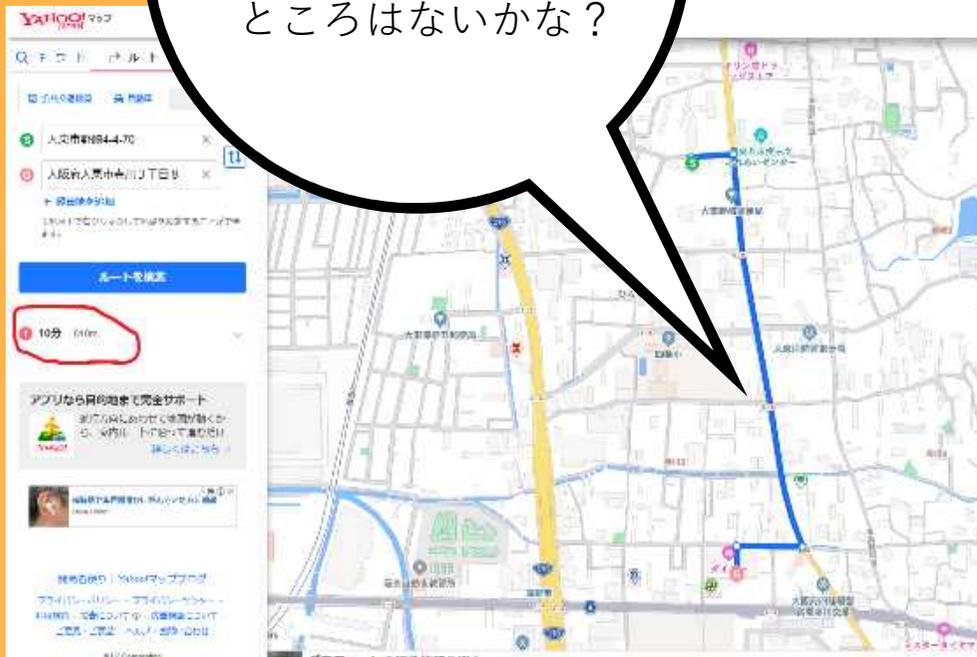
〒574-0072 大東市深野3-28-3 アクティブ・スクウェア・大東303号
TEL 072-812-6571 FAX 072-812-6572 E-mail info@sumaisc.com

※電話受付の時間は月曜日～金曜日 午前9時～午後5時

また、このようなチラシを作成し、
大東市内のケアマネジャーさんや
事業所の皆様にも
情報提供などのご協力をいただき
現在も調査中です

これからの
スマイルベンチプロジェクト

このあたりに
あったらいいな！
協力してもらえそうな
ところはないかな？



完成したベンチMAP
をもとに、ベンチ設置
ポイントを調査します。
「ここにベンチがあっ
たほうがいい」という
場所にベンチ設置を計
画して参ります